

平成15年10月16日
ユニチカサカイ株式会社

'04 '05 年秋冬 衣料素材の販売について

ユニチカサカイ株式会社は、このたび「'04-'05 年秋冬素材商談会」を開催し、本格的な販売展開をスタートさせます。

今シーズンのファッションマーケットは、“高感度・高品質”をベースに個性や快適機能性が重視され、素材に対しては完成度の高さが求められます。快適機能性 + ストレッチ性 + 素材の表情 だけでなく、風合いやタッチに関しても高級感と完成度の高さが重要になります。当社はこれらに対応するため、得意とするサイドバイサイド型ストレッチ繊維の完成度を高めると同時に、ニーズに合わせたストレッチ(+)の素材バリエーションを広げています。

今回は、米国ナノテックス社との取組みにより、ナノ技術を応用した新しい加工をスタートし、ファッション衣料向け素材を3タイプを開発しました。また、ポリエステル素材においては、ブラックフォーマル市場を重要なマーケットとして捉え、積極的に商品開発を行い、ブラックフォーマルマーケットに新感覚の素材を提案したいと考えています。

今回開催する素材展では、「Z-10」ファミリーの中から3タイプの素材をプロモートすると共に、ナノテックス加工素材や新質感素材（新素材）、また、新感覚のブラックフォーマル素材を提案いたします。

記

1. 『'04-'05 年秋冬 ユニチカサカイ素材商談会 / e・soz@i展』

- ・東京 10月20日(月)～22日(水)
午前10時00分～午後6時00分
(初日は午後1時30分～：最終日は午後5時迄)
港区神宮前6丁目19-21 ホルツ細川ビル5F

- ・大阪 11月4日(火)～6日(木)
午前10時00分～午後5時00分(アポイント制)
(初日は午後1時30分～)
ユニチカサカイ株式会社 大阪本社 3F 特設会場
大阪府中央区久太郎町3丁目5-26 谷口悦第二ビル

2. 新素材

「マイクローズ® / MICROSE®」 ポリエステル(フィラメント)

<新感覚・マルチプルコンパクト素材>

単糸繊度 0.6Dtex からなる高収縮応力特性を有し、コンパクトでありながら従来の高密度織物では得られなかったハリ・コシとマイクロファイバー特有のヌメリ感を兼ね備えた新質感素材。

3. メインプロモート素材

「Z-10」ファミリー

ユニチカが得意とするサイドバイサイド型繊維ストレッチ素材「Z-10」ファミリーの中から「シャムール®」, 「ペオス®」, 「Z-10_n」を今シーズンのメインプロモート素材として提案いたします。

「シャムール® / Shamour®」

高度な捲縮特性と伸長特性を追求することから生まれたフレキシブルストレッチ素材。

「ペオス® / peos®」

高反撥性快適ストレッチポリエステル素材

「ゼットテン®_エヌ / Z-10_n」

サイドバイサイドの快適ストレッチ & 高発色ナイロン素材

4. 企画提案素材 (3グループ)

「Nano-Tex / ナノ・テックス」

米国ナノテックス社が開発したナノテックス加工技術を導入し、ユニチカ独自の素材との組み合わせにより、オリジナル性のある「ナノテックス」加工素材を提案いたします。

「Nano-Pel」 ナノテクノロジーを応用した撥水・撥油加工。

「Nano-Dry」 合繊に親水性を持たせる耐久性加工

「Nano-Touch」 合繊をセルローズで合成被覆する耐久性加工。

「UNITIKA BLACK / ユニチカ・ブラック」ブラックフォーマル用素材

2つのテーマで提案

【テクニカル・ブラック】

秋冬に必要な機能性を加えたブラックフォーマル素材。「ゲーラン®」に蓄熱保温素材「サーモトロン®」や吸湿発熱加工素材「バイオマックス®」を組み合わせた素材と、フレキシブルストレッチ素材「シャムール®」によるブラックフォーマル素材を提案します。

【スタイリッシュ・ブラック】

ソフトでスタイリッシュなブラックフォーマル素材を「シャノール®」
「CN- 」(仮称)で提案します。多様化するデザインに対応できる洗練されたブラックフォーマル素材です。

「BODY CARE / ボディ・ケア」体をケアする機能素材

「肌」と「暖」をテーマにして、低刺激性・機能複合加工素材「バランスト エイジング®」と蓄熱保温素材「サーモトロン®」を提案致します。

5 . 出展素材数

約380点(織物180点、ニット200点)

	E f	N f	複合他	計
織物	140	10	30	180
ニット	120	20	60	200
計	260	30	90	380

5 . 招待予定者

商社、問屋、アパレル関係 約100社
(大阪商談会はアポイント制)

6 . '04-'05 年秋冬 販売計画

105% ('03-'04 年秋冬比)

以上